



在宅介護支援センター

こんにちは。ケアマネジャーです

年末に丹後こども園から雑巾縫いの依頼があり、手芸クラブの皆さんにご協力いただいて雑巾41枚縫いあげました。平成28年3月7日、丹後こども園に縫いあげた雑巾を届けました。

いちがお園からは『はなさかじいさん』の紙芝居をしていただき、子供たちからは歌を聞かせてもらい、短時間ではありましたが、5歳児41名と交流することができました。



京丹後市学校支援地域本部 本部長 米田敦弘様より学校支援ボランティアについてのお礼のお手紙をいただきましたのでご紹介させていただきます

拝啓 新緑の候 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は当法人運営におきまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度医療法人愛心会宇川診療所の閉鎖に伴い、京丹後市の公設となりました京丹後市国民健康保険直営宇川診療所の指定管理者として開所することになりましたので、謹んでお知らせ申し上げます。

今後は微力ながら今までの経験を生かし、健康長寿の里として日本中から関心と称賛を受ける地域を目指し、地域の医療と福祉の充実に向け邁進してまいります。

何卒 なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。まずは略儀ながら書中を持ちましてご挨拶申し上げます。

敬具

平成28年4月吉日

社会福祉法人 はしうど福祉会
理事長 蒲田 淳

京丹後市国民健康保険直営宇川診療所
院長 久 高志

辞令交付式



新年度の始まりとなり、社会福祉法人はしうど福祉会では辞令交付式がおこなわれ行われました。

宇川診療所の職員の皆様とは特養の嘱託医や口腔ケア往診、デイケアや職員合同のグランドゴルフ大会などでの交流があり、まったく知らない仲ではありません。

緊張した雰囲気の中、久院長をはじめとして代表主任、新採職員に次々と辞令が渡されました。新たに23名の職員を迎えることとなりはしうど福祉会で働く職員は現在145名となりました。

まだまだ人材確保ができておらず、2階部分の地域密着型特養のオープンは先送りとなりますが、『地域の皆様から信頼され、愛される施設を目指します』という理念の元、職員一同力を合わせていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

3月のボランティア様

- 特 養 天理教様
- あきば 太極拳田中様
- いわき ワンスモア様 宗村芳様
吉岡千代子様
- グループホーム つくしんぼ様 井上尚樹様
- クラブ 東恵美子様 廣瀬保子様



ありがとうございました

4月の予定

クラブの予定

生花	5日	手芸	1日 15日
書道	4日		
7日	花見行事		
14日	ちよきぞう		
18日	消防訓練		
26日	いわきの里運営推進会議		

春が来た～

ひな祭り



ふたいであ～ん

ワンスモア様 素敵です



つくしんぼ様

七福神で大活躍



グループホームは梅花講様と一緒にご詠歌



はあ～



あきばの里では太極拳



避難訓練



逃げる～



自慢の孫です。きれいで嬉しいです。

しだれ桜 咲きました



成人式におばあちゃんと

特養

【認知症ケア ユマニチュード】

特養では昨年より引き続き、身体拘束と認知症ケアということで「ユマニチュード」の取り組みを行っています。

ユマニチュードの4つの柱 「見る」 「話す」 「触れる」 「立つ」

今月は「立つ」について

立つことによって、あなたと私が互いに同じ人間であるという意識が芽生えます。また、空間認知が育まれ、内なる世界と外側の世界があることを知覚できます。歩くことで移動能力を獲得し、「社会における自己」を認識する関係性を経験し、一人の人間であることを認識します。



この認識こそが人間の尊厳となります。

寝たままにいるといつも人から見下ろされています。そのままであると認知機能が低下し、外側の世界に関心を向けることも少なくなり、自分の内側の世界で生きようになります。視線を受けることも、話しかけられることも、触られることも自然に少なくなっていく、認知機能はますます悪化します。

★立つことの生理的メリット★

- 骨・関節系 骨に荷重をかけることで骨粗鬆症を防ぐ
- 骨格筋系 立位のための筋力を使うことで、筋力の低下を防ぐ
- 循環器系 血液の循環状態を改善する
- 呼吸器系 肺の容量を増やすことができる

リハビリテーションとして独立した時間をとらなくても、一日に20分程度立位を含めた時間をとることができれば、その人が寝たきりになる事を予防でき、褥瘡や肺炎などの合併症を防げます。

何よりそれは 再び生きる意欲を賦活し、人間としての尊厳を保つことにつながります。

*賦活：活力を与えること

参考文献：ユマニチュード入門 医学書院

交通安全表彰

法人には「交通安全啓蒙内規」というものがあり、毎年辞令交付式の際に5年・10年・以後5年ごとに無違反の職員を表彰します



過去、デイサービスの送迎中に事故が起きたことから、職員の交通安全啓蒙を目的に、様々な活動に取り組んでいます。送迎に携わる職員には実技講習を行い、毎年7月から9月末まで交通安全協会開催の「セーフティラリー京都」に参加をしています。警察の方からお話を聞かせていただいたり、自動車保険の会社の方に保険の話をしていただいたりして、法人あげての取り組みとなっています。

今年は4名の職員が表彰されました。4名とも10年以上の無違反で、素晴らしい実績です。毎年の表彰者が増えることを願いつつこの活動を続けていきます